

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生		○		環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		かまだ しんご					
氏名		鎌田 真悟					
所属	名称	株式会社恵那川上屋					
	役職	代表取締役					
連絡	住所	(公開)	〒 509-7201				(職場)
		(公開)	岐阜県恵那市大井町2632-105				
	連絡先	(公開)	E-Mail sk[アットマーク]enakawakamiya.co.jp				
		(公開)	TEL	0573-25-9610	FAX	0573-22-9020	
連絡方法		E-Mailでお願いします					
略歴		<p>1963年3月岐阜県中津川市生まれ。 2015年明治大学専門職大学院グローバルビジネス研究科修了。 高校卒業後、東京での洋菓子修行、地元中津川での和菓子修行を経て、株式会社恵那川上屋の前身である有限会社ブルボン川上屋に入社。 1992年5月 専務取締役、1998年5月代表取締役就任。 2001年9月 株式会社里の菓工房に社名変更、代表取締役就任。 2004年5月 一般社団法人横井照子ひなげし美術館 館長就任。 2008年7月 株式会社恵那川上屋を設立し、代表取締役就任。 2009年2月 株式会社信州里の果工房 代表取締役就任。 2015年4月 農業生産法人 有限会社恵那栗 代表取締役就任。 2017年4月 株式会社和栗Japan熊本加工所設立 取締役就任。 2020年8月 株式会社恵那山ファーム設立 代表取締役就任。 2021年5月 (株)里の果工房から株式会社Wagri Japan H.D. Ltd.へ社名変更 代表取締役就任。</p>					
著作・論文等		2010年 奇跡のビジネス戦略 (総合法令出版刊) 2021年 栗が風を運んだ (末永書店刊)					
取組概要		「地域の素材を、地域の人々が地域で加工し、地域のお客様に喜んでいただく」というコンセプトを基に、行政も巻き込んで地域がひとつになるシステムを構築し、生産者の組織化、流通コストの削減によるサプライチェーンの効率化、販売戦略による新規顧客拡大を実現してきた。生産者へ価値の還元を行うことで「生産者の自信」を生み、地域の名物を開発(継承)することで「地域顧客の自慢」を生みだし、これらが循環することで携わる人々すべてが満足出来る地域活性化事業をより活力のあるものとしてきた。30年かけて作り上げてきた農業から販売までのサプライチェーン構築の中で、多くの資源が蓄積されてきた。その資源を強みとして横軸に今後は、価値の創造であるバリューチェーンを縦軸に組み合わせていくことで新しい価値創造、価値の進化(深化)を生み出そうとしている。					
メッセージ		日本農業に対して、自社販売での活用を基本に置いて、お客様の生活が楽しくなっていくようなアイデアを含め、お菓子と素材の関係性を組み立てていきます。将来に向けての医療介護食、幼児食、宇宙食など、今後必要となる食材及びその可能性を、地域の生産者や加工者と協働で、創造してまいります。					
関連ホームページ		https://www.enakawakamiya.co.jp/				活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。